

プロロジス、埼玉県・川島町で  
大型物流施設「プロロジスパーク川島」起工式を挙  
行  
- プロロジス首都圏最大の施設、2011年6月竣工予定 -



プロロジスパーク川島 完成予想図

物流施設専門の不動産開発会社プロロジス(日本本社: 東京都港区東新橋)は、2010年5月27日、埼玉県比企郡川島町の「圏央道・川島インター産業団地」内に開発計画を進めていたマルチテナント型大型物流施設「プロロジスパーク川島」の起工式を挙

行したと発表しました。起工式には埼玉県産業労働部企業立地課企業誘致ご担当者や高田 康男川島町長をはじめ地元関係者の方々、設計・施工を担当する清水建設株式会社から宇喜多 晴郎 代表取締役副社長をはじめ関係者の方々、プロロジスからはプレジデント兼CEOの山田 御酒らが参列し、工事の無事そして今後の事業の発展を祈願しました。

「プロロジスパーク川島」は圏央道川島インターチェンジに近接する 76,831 平方メートルの敷地に、延床面積 166,659 平方メートルの、プロロジスとして首都圏最大のマルチテナント型施設として開発されます。2011年6月に竣工を予定しており、現在入居企業を募集しています。

#### 「プロロジスパーク川島」について

##### ■ 立地

「プロロジスパーク川島」は圏央道の川島インターチェンジに近接しており、圏央道を通じて関越自動車道・鶴ヶ島ジャンクションおよび中央自動車道・八王子ジャンクションへ直接アクセスできるほか、2012年までに東北自動車道へのルートの開通も予定されており、東日本全域へのアクセスに非常に優れた立地です。また、圏央道に加え、国道 254 号線により都心部へのアクセスも至便です。このように「プロロジスパーク川島」は物流の拠点としての利便性が非常に高く、広域配送の拠点としての活用性が高い施設です。

## ■ 施設概要

「プロロジスパーク川島」は、計画延床面積 166,659 平方メートルと、プロロジスが全国で展開する大型物流施設の中でも最大級の規模となります。各階に 40 フィートコンテナトレーラーが直接アクセスできるランプウェイを 2 基(上り専用、下り専用各 1 基)備えており、効率的な物流オペレーションが可能です。

1 階はワンフロアで約 9,500 坪、2~4 階は中央車路の両側にそれぞれ約 4,000 坪以上のスペースを有しており、各フロアは最大 4 分割することが可能な計画です。加えて別棟の小型倉庫を計画しており、さまざまなカスタマーに対応することが可能です。また、約 200 台分のトラックバースおよび敷地内のトラック駐車場を備えているほか、約 500 台の従業員などのための乗用車用駐車場、駐輪場などを設ける予定です。

さらに、施設内にカフェテリア、休憩所や売店を設置することにより、従業員の方々が快適に過ごせるよう、配慮しています。また埼玉県田園都市産業ゾーン構想に則り、敷地外周に十分なグリーンベルトを設けているなど、川島町の豊かな田園環境と調和した、緑豊かな施設計画となっています。

### 「プロロジスパーク川島」概要

名 称	プロロジスパーク川島
所 在 地	埼玉県比企郡川島町かわじま二丁目 1 番 50、他
敷地面積	約 76,831 m <sup>2</sup> (23,241 坪)
延床面積	約 166,659 m <sup>2</sup> (50,414 坪)
構 造	RC+S 造 地上 5 階建
着 工	2010 年 6 月
竣 工	2011 年 6 月予定

プロロジスは、引き続き物流施設のリーディング・プロバイダーとして、日本において今後も全国でお客様の物流効率化のニーズにお応えできる、最新で優れた物流施設の開発・運営を積極的に進めていきます。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロロジス 広報室  
TEL: 03-6215-9099  
E-mail: inquiry@prologis.co.jp